

報道関係各位

速報 令和 2 年 4 月 岐阜支部における医療費動向

－新型コロナウイルス緊急事態宣言の影響は？－

全国健康保険協会（協会けんぽ）岐阜支部の令和 2 年 4 月における医療費動向をお知らせします。

《令和 2 年 4 月分医療給付費の前年同月（平成 31 年 4 月）との比較》

		本人（被保険者） <70歳未満>		家族（被扶養者） <就学後～70歳未満>		家族（被扶養者） <未就学児>		高齢者 <70歳以上>		合計	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
医科	入院	87.1%	94.7%	88.5%	99.4%	53.3%	94.1%	98.0%	97.4%	83.8%	96.3%
	入院外	84.8%	88.8%	68.5%	78.1%	51.1%	49.5%	99.5%	98.2%	76.8%	83.1%
歯科	入院	73.7%	91.5%	86.3%	60.2%	66.7%	68.0%	57.1%	44.1%	77.4%	77.3%
	入院外	82.4%	94.0%	73.9%	82.0%	62.5%	68.9%	85.7%	99.1%	78.4%	89.0%
	調剤	87.7%	94.9%	72.2%	87.9%	52.9%	55.6%	104.2%	108.7%	79.7%	91.2%
	訪問看護	98.2%	85.3%	103.7%	102.5%	101.6%	106.5%	165.6%	299.3%	106.8%	115.7%
	総計	85.3%	92.2%	70.7%	85.9%	52.8%	65.3%	99.5%	100.5%	78.0%	89.0%

（参考 1）平日の日数…令和 2 年 4 月：21 日、平成 31 年 4 月：20 日

（参考 2）令和 2 年 2 月時点における加入者数の前年同月比

本人<70 歳未満>：+1.8% 家族<就学後～70 歳未満>：▲0.9%

家族<未就学児>：▲3.2% 高齢者：+13.2%

総合計は前年同月と比べ、件数は 22.0%減、金額は 11.0%減となり、令和 2 年 3 月の件数 11.4%減、金額 1.6%減をさらに下回るものとなりました。

岐阜県内では 4 月 16 日に緊急事態宣言（特定警戒都道府県）が発令されるなど、新型コロナウイルス感染拡大による影響がさらに大きくなったためと考えられます。

3 月・4 月ともに、件数の減少率に対し、金額の減少率は緩やかになっております。

なお、協会けんぽ岐阜支部には岐阜県内のおよそ 3 分の 1 の方がご加入されております。近年、加入者数が増加しており、令和元年度の医療費は、令和 2 年 2 月までは対前年同月比が、平均で件数 3%増、金額 4%増で推移していました。

医療費の項目ごとに見ると、医科・入院では件数の 16.2%減に対し、金額は 3.7%減にとどまっています。

調剤（院外処方）においては、件数の 20.3%減に対し、金額は 8.8%減にとどまっています。これは、外出自粛に伴い処方日数が伸びたことが類推されます。

また、本人（被保険者＝勤務者）と家族（被扶養者）で比較すると、本人は件数 14.7%

減、金額7.8%減であるのに対し、家族<就学後~70歳未満>は件数29.3%減、金額14.1%減とより大きい影響が出ました。

さらに、家族<未就学児>では、件数47.2%減、金額34.7%減と一層大きい影響があり、外出自粛により乳幼児の受診が特に控えられたと見えています。

協会けんぽ岐阜支部としましては、今後もコロナ禍における医療費動向に注目し、全体的な傾向はもとより、受診行動からさまざまな提言をしていきたいと考えています。

(参考) 協会けんぽは、健康保険法に基づいて設立され、国民の3.1人に1人、4,000万人を超える加入者と、約230万の事業所からなる日本最大の公的医療保険の保険者であり、主に中小企業で働く方とその家族の皆様さまが加入しています。その中で、岐阜支部には岐阜県内約3万6,000事業所、約76万人の方が加入しています。(令和2年2月時点)

【照会先】

全国健康保険協会岐阜支部 担当：企画総務グループ 川本
〒500-8667 岐阜市橋本町2-8 濃飛ニッセイビル14階
TEL：058-255-5155 (自動音声案内で⑤をお選びください)
FAX：058-255-5165